

THE RECORD 3

1999
No.472

- 第13回日本ゴールドディスク大賞授賞一覧
- 音楽ビデオキャンペーン好評裡に終了
- 不正商品対策協議会総会開催
- 統計資料 オーディオレコード新譜数の推移

日本ゴーラードディスク大賞授賞一覧

第13回

当協会主催の「第13回日本ゴーラードディスク大賞」
の授賞者、授賞作品は、以下のとおりです。

●アーティスト・オブ・ザ・イヤー（邦楽）

B'z／ルームスレコーズ

●アーティスト・オブ・ザ・イヤー（洋楽）

セリーヌ・ディオン／ソニー・ミュージックエンタテインメント

●ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー（邦楽）

Kiroro／ピクターエンタテインメント

浜崎あゆみ／エイベックス

Misia／BMGジャパン

モーニング娘。／セティマ

ゆず／セニヤ&カンパニー

●ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー（洋楽）

スウィートボックス／BMGジャパン

●ソング・オブ・ザ・イヤー（邦楽）

Time goes by／Every Little Thing／エイベックス

長い間／Kiroro／ピクターエンタテインメント

誘惑／GLAY／PLATINUM RECORDS／ポリドール

SOUL LOVE／GLAY／PLATINUM RECORDS／ポリドール

BE WITH YOU／GLAY／UNLIMITED RECORDS／ポリドール

ラストチャンス／Something Else／東芝EMI

my graduation／SPEED／トイズファクトリー

ALIVE／SPEED／トイズファクトリー

ALL MY TRUE LOVE／SPEED／トイズファクトリー

ピンクスパイダー／hide with Spread Beaver／ユニバーサル ピクター

HOME／B'z／ルームスレコーズ

タイミング～Timing～／BLACK BISCUITS／BMGジャパン

終わりなき旅／Mr. Children／トイズファクトリー

恋の大坂／八島義郎／カナリー企画

花葬／L'Arc ~en ~ Ciel／ソニー・ミュージックエンタテインメント

HONEY／L'Arc ~en ~ Ciel／ソニー・ミュージックエンタテインメント

snow drop／L'Arc ~en ~ Ciel／ソニー・ミュージックエンタテインメント

〈特別賞〉

夜空ノムコウ／SMAP／ピクターエンタテインメント

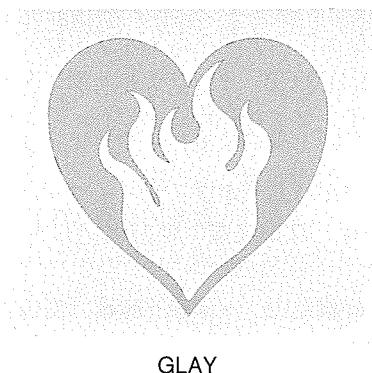
●ソング・オブ・ザ・イヤー（洋楽）

ラヴ／ジョン・レノン／東芝EMI

〈特別賞〉

マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン～タイタニック・愛のテーマ～／セリーヌ・ディオン／ソニー・ミュージックエンタテインメント

●ロック・アルバム・オブ・ザ・イヤー (邦楽)
pure soul/CLAY/UNLIMITED RECORDS/ポリドール



GLAY

海のYeah!!/サザンオールスターズ/ビクターエンタテインメント
さくら/サザンオールスターズ/ビクターエンタテインメント



サザンオールスターズ

the brilliant green/the brilliant green/ソニー・ミュージックエンタテインメント
GOLD SUN AND SILVER MOON/SHAZNA/BMGジャパン
POP LIFE/JUDY AND MARY/ソニー・ミュージックエンタテインメント
triple joker/T.M.Revolution/アンティノスレコード
Ja, Zoo/hide with Spread Beaver/ユニバーサル ビクター
B'z The Best "Pleasure" /B'z/ルームスレコーズ
B'z The Best "Treasure" /B'z/ルームスレコーズ



B'z

THIS BOØWY/BOØWY/東芝EMI
HEART/L'Arc en Ciel/ソニー・ミュージックエンタテインメント
SHINE/LUNA SEA/ユニバーサル ビクター

●ロック・アルバム・オブ・ザ・イヤー (洋楽)
ピルグリム/エリック・クラプトン/ワーナーミュージック・ジャパン

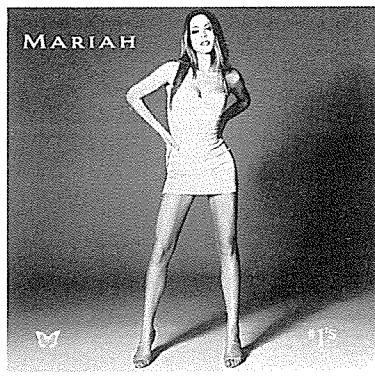
●ポップ・アルバム・オブ・ザ・イヤー (邦楽)
181920/安室奈美恵/エイベックス
Time to Destination/Every Little Thing/エイベックス
長い間~キロロの森~/Kiroro/ビクターエンタテインメント
Love again/globe/エイベックス
Relation/globe/エイベックス
RISE/SPEED/トイズファクトリー
MOMENT/SPEED/トイズファクトリー
A song for ××/浜崎あゆみ/エイベックス
JET CD/PUFFY/ソニー・ミュージックエンタテインメント
hirose kohmi THE BEST Love winters/広瀬香美/ビクターエンタテインメント
MAXIMUM GROOVE/MAX/エイベックス
Neue Musik/松任谷由実/東芝EMI



松任谷由実

Mother Father Brother Sister/Misia/BMGジャパン
COZY/山下達郎/ワーナーミュージック・ジャパン

●ポップ・アルバム・オブ・ザ・イヤー (洋楽)
スペシャル・タイムス/セリーヌ・ディオン/ソニー・ミュージックエンタテインメント
The Ones/マライア・キャリー/ソニー・ミュージックエンタテインメント
seven sisters/メイヤ/ソニー・ミュージックエンタテインメント
ミスエデュケーション/ローリン・ヒル/ソニー・ミュージックエンタテインメント



マライア・キャリー

●クラシック・アルバム・オブ・ザ・イヤー

ヨーヨー・マ ベスト・アルバム／ヨーヨー・マ／ソニー・ミュージックエンタテインメント
〈特別賞〉
ヨーヨー・マ・プレイズ・ピアソラ／ヨーヨー・マ／ソニー・ミュージックエンタテインメント

●ジャズ・アルバム・オブ・ザ・イヤー

GRAVITY／T-SQUARE／ソニー・ミュージックエンタテインメント

●インストゥルメンタル・アルバム・オブ・ザ・イヤー

ONCE IN A BLUE MOON 長谷川 天 イメージ・アルバム／岩代太郎／ソニー・ミュージックエンタテインメント

●演歌／歌謡曲・アルバム・オブ・ザ・イヤー

微笑～いつも一緒に～ベストセレクション／天童よしみ／ティチク

●アニメーション・アルバム・オブ・ザ・イヤー

COWBOY BEPOP オリジナルサウンドトラック／菅野よう子／ビクターエンタテインメント

●純邦楽・アルバム・オブ・ザ・イヤー

吟詠 臘梅／深田光靈 他37名／日本コロムビア
〈特別賞〉
決定版 高橋竹山 ～津軽三味線／高橋竹山／ビクターエンタテインメント

●企画・アルバム・オブ・ザ・イヤー

MAX5 Best Hits In The World '98／オムニバス／ソニー・ミュージックエンタテインメント

●サウンドトラック・アルバム・オブ・ザ・イヤー

「タイタニック」オリジナル・サウンドトラック／

ジェームズ・ホーナー／ソニー・ミュージックエンタテインメント

●ミュージック・ビデオ・オブ・ザ・イヤー(邦楽)

“pure soul” TOUR '98／GLAY／UNLIMITED RECORDS／tv-bigart

●ミュージック・ビデオ・オブ・ザ・イヤー(洋楽)

ディーヴィアズ・ライヴ・ビデオ／オムニバス／ソニー・ミュージックエンタテインメント

10,000円で「音楽ギフトカード」10,500円分が買えるキャンペーン実施決定

当協会の音楽ギフトカード委員会で検討してきました音楽ファン感謝キャンペーンとしての『10,000円で「音楽ギフトカード」10,500円分が買えるキャンペーン』の実施がこの度まとまりました。

このキャンペーンは、ユーザーのCD購入を喚起することを目的に、今月末までに実施される全国の市町村単位による地域振興券の支給によって、この時期ユーザーの購入マインドがプラスになり、更に卒業祝い・入学・就職祝いシーズンといった音楽ギフトカード需要の絶好のタイミングに合わせて実施するものです。

■発売する「とくするミュージックチケット」について

1994年に日本レコード普及の累計売上100億円達成記念として、今回と同様の企画で限定発売した際は、

限定4万セット（4億円分）を完売しましたが、今回は限定5万セット（5億円分）発売します。

(詳細)

①1セット=1,000円券×10枚+500円券1枚

②プレミアムの500円券は第13回G D大賞受賞アーチスト“マライア・キャリー”的写真入りカード。

③販売価格=1セット 10,000円

④発売日='99年4月1日（全国の音楽ギフトカード取り扱い店で発売）

※本チケットの問合せ先：日本レコード普及(株)

TEL 03-3542-4181

著作権関連 その他

「SDMI第1回全体会議」開催

去る2月26日（金）ロサンゼルスのマリオットホテルにおいて、SDMIキックオフの第1回全体会議が開催されました。この会議には、富塚勇副会長をはじめ、当協会から3名の委員が派遣されました。

今回の会議には100社以上の企業から200名以上の代表が集まりました。

会議はRIAAのキャリー・シャーマン氏によるSDMIの目的などに関するスピーチで幕をあけ、技術企業の参加条件や運営規則、組織構成、フレームワークの説明などが引き続き行われました。

そして、SDMI運営の最高責任者であるエグゼクティブ・ディレクターに、“レオナルド・キャリリオーネ”氏の就任発表と紹介がされました。キャリリオーネ氏は、イタリア・テレコムの研究機関であるCSELTに所属され、数々のヨーロッパでのプロジェクトにおける活動実績があり、特にMPEG（動画や音声のデジタル圧縮方式の規格）国際標準化グループの議長としての活動が有名です。

SDMIにおけるシステム構造と仕様を開発する実際の作業は、全体会議の下部に設けられるいくつかのワーキンググループで推進されます。今回の全体会議では、特に緊急の短期的対策が必要とされるテーマとして、フラッシュメモリなどを使用したポータブル機器に対する解決策を検討するワーキンググループ(PDWG)が設立されました。今後ワーキンググループの会議を重ね、今年6月末の仕様完成を目指します。今年のクリスマス商戦には、このSDMIの仕様に適合するポータブル機器が登場することが予想されます。その他、長期的な解決策を検討するワーキンググループも今後順次設立される予定です。

SDMIでは、検討プロセスを広く一般に公開するために公式ホームページを開設しました。第1回全体会議の資料も、このサイトで閲覧することができます。

URLは、<http://www.sdmi.org/> です。

音楽ビデオキャンペーン 『買って見タイ'99』好評裡に終了

当協会ビデオ部会では、今回で4回目を迎える音楽ビデオの『買って見タイ』キャンペーンを、今年も年末始に『買って見タイ'99』の名称で実施し、1月末日を以って終了いたしました。

このキャンペーンは、全国のキャンペーン参加販売店の店頭で、ポスター、チラシを使って音楽ビデオを中心としたビデオの認知、拡売を目的として、1995年

から実施しています。

今年の『買って見タイ'99』では、景品等は昨年と同様でしたが、参加作品を昨年までの倍の38作品に増やして実施した結果、応募総数は8,434通と昨年の5,392通をはるかに上回る結果となりました。

応募ハガキの中から抽選でビデオ機器を20名に、音楽ギフトカード5,000円分を200名に、1,000円分を1,000名にお送りしました。

不正商品対策協議会総会開催される

去る2月2日、著作権・商標権等に関する団体で構成されている同協議会の平成11年度総会が、グランドアーク半蔵門で開催されました。

総会では、平成10年度の事業報告／決算報告と平成11年度の事業計画／収支予算が報告され、審議されました。

昨年度の活動の中では、①昨年2月に、アジア諸国から法律の専門家を招聘して都ホテル東京で開催した「アジア知的所有権シンポジウム」を通じ、同協議会の活動が評価されたこと、②定例の不正商品防止フェアを5月に青森市で開催し、成功を収めたこと、そして③文部省・兵庫県他の主催による「第10回生涯学習フェスティバル学びピア兵庫'98」(9/30～10/4)で第1回目から参加・協力していることに対して、文部大臣表彰を受けたことが、報告されました。

平成11年度については、昨年同様の活動を継続するほか、効果的な知的所有権思想の普及・啓蒙と不正商品排除のため、会員数増加を図って同協議会の活動を更に拡大していく方針が確認されました。

著作権審議会報告 放送事業者等の権利に関するWG設置

著作権審議会マルチメディア小委員会は、WIPO（世界知的所有権機関）における放送事業者の権利に関する新条約等について検討するため、それらの権利に関するワーキング・グループを設置し、1月21日に第一回会合を開催しました。このWGにおいては、放送事業者等の権利に関する条約上の対応を検討するほか、あわせて放送等に関する実演家及びレコード製作者の権利も検討することになっており、当協会から千葉常務理事が委員として参加することとなりました。第一回会合では、座長に青山学院大学半田正夫教授が選出されました。また、このWGに対応するため、当協会法制委員会内に放送事業者の権利等に関するWGを設置しました。

音楽文化振興議員懇談会役員と業界代表との懇談会開催

2月9日（火）午前11時より自民党本部8階リバティーにおいて、音楽文化振興議員懇談会（島村宜伸会長）の役員会（出席国会議員10名）が行われました。

これはデジタル化、ネットワーク化が進展するなか、著作権法の改正案が今まさに国会に提案されようとしていますが、我々音楽関連6団体はこの改正案に対しての考え方、取組み方について、意見陳述の場を設けて頂きたいとお願いして開催されたものです。

役員会は、音楽文化振興議員懇談会（以下音振懇）、今村雅弘事務局長の司会で始まり、先ず当協会の池口頌夫会長が挨拶の中で「再販制度問題」に関して「音振懇」の活動により、三年間引き続き検討すると言う結論が出されたことに対するお礼と、現状の協会加盟各社の対応を説明し、今後も消費者の理解を得られるよう努力していく旨の発言があり、議事に移りました。

まず文化庁・結城章夫審議官が、今回の著作権法改正のポイントについて概要説明をし、続いて文化庁長官官房著作権課長吉田大輔氏が著作権法改正の意義について「WIPO新条約の早期批准を目指した新たな法的環境の整備」「コピー・プロテクション等技術的保護手段の回避に係る規制」「著作物の譲渡に関する権利（譲渡権）の新設」「演奏権に係る経過措置（附則第14条）の廃止」などを説明しました。

これに対して池口会長が、技術的保護手段については、SDMI（デジタル音楽保護への提唱活動）と言う世界的規模の運動が始まっていること、また譲渡権については、今回の改正では不十分であり、国内消尽の頒布権を強く要望する旨発言し、さらに、公衆送信権などについて具体的な問題点を指摘しながら意見を述べました。

その後、社団法人日本芸能実演家団体協議会（芸團協）の小泉博副会長が、「視聴覚的実演の保護に関する著作権法の改正について」の説明をしました。

音振懇の先生方から、法案の国際的な規準と日本のそれとの整合性を問う質問や、音楽業界側の対応について活発な意見が出されました。

最後に島村宜伸会長が「著作権に係わることは、国際的にも非常に重要な問題なので、早急に且つ慎重に議論を深めて行く必要がある。」との発言があり、今後も関係者で検討することになりました。



「音楽文化振興議員懇談会役員会」メンバーのうち次の先生方が出席されました。

名誉会長・山下徳夫

会長・島村宜伸

副会長・保岡興治／柿澤弘治／甘利明

幹事長・小野晋也

幹事・高市早苗／小山孝雄／小林興起

事務局長・今村雅弘

(敬称略)

CD-R機不法複製問題

昨年12月、大分県内の書店でCDの不法ダビングが行われているとの通報を皮切りに、全国の書店、DPE店等で、CD-R機を店頭に備え付け、音楽CDのコピーができる旨の店頭告知を行っている店があることが判明しました。この問題について、これまで当協会の対応をご報告いたします。

1.CD-R機を設置していた書店、DPE店に対し、口頭又は書面により、市販CDのコピーは著作権法違反である旨警告を行い、被害を未然に防止しました。

2.書店及びDPE店の団体に対し、店頭で行う複製行為については、顧客の自作音楽を録音したものや、他人の著作物を含まない複製以外は、著作権法違反になることを加盟各社に徹底頂くよう要望書を送付しました。

3.全国各地の書店等にCD-R機を供給していた愛媛県所在の機器提供業者に対しては、協会名による警告書では改善がみられなかったため、協会顧問弁護士名による警告書を内容証明郵便で送付しました。これに対し、2月26日付けで、機器提供業者から、謝罪とともに、次の通り回答がありました。
①販売するCD-R機を、ミュージックCDのコピーができないよう技術的に改造する。

②設置店については、個人が作成したオリジナルCDのコピーに限り受け付けることを徹底する。

4.レコード協会では、今後も引き続きCD-R機による不法複製問題に対処していく予定です。

世界の話題

EU著作権指令に関する欧州議会の票決 ～最初の分析～

2月10日、欧州議会はEU著作権指令に関する法制委員会報告の票決をしました。利用者サイドは、権利保護が厚すぎるとして修正を求めていましたが、評決はその要求を退ける結果となりました。

レコード産業は以下の主要4点について議会の賛同を得ることができました。

- (1)一時的複製の例外の制限、(2)デジタル私的複製の例外の制限、(3)例外に勝る技術的手段普及の原則、(4)技術的手段保護の大幅な改善。

議会の賛同を得られなかった部分で最も重大な票決はアーカイブ使用に関する改訂です。

議会で可決された「一時的複製」及び「技術的手段と例外のリンク」のうち、幾つかは委員会の否決が予想されますが、今回の議会決定が評議会と第2読会(法案を審議する会)の進展に影響を与えるのは決定的です。

主な改善事項は以下の通りです。

<一時的複製>

提案された指令には海賊対策を不可能にする一時的複製に対する多くの例外が含まれている。

またこれは、電子商取引指令のサービス/アクセス・プロバイダーの責任を損ねるだろう。

これに対し、議会の評決は権利者の意見を採用し、「権利者或いは法により許諾された」作品の使用に関し、「過渡的なコピー」にこの例外を制限した。EC(欧州委員会)はこの変更は困難だとしているが、今回の議会決定は、多くの加盟国の支持を示している。

<私的複製>

議会は私的複製でのアナログとデジタルを区別した。アナログ(アナログ記録媒体への)コピーには「適正な補償金」制度を原則とするが、加盟国は例外を適用できる。しかし、デジタル(デジタル記録媒体への)コピーには権利者の技術手段が施されている場合、例外は適用されないし、コピーが認められている場合は「適正な補償金」が必要である。この改訂はレコード産業の意見に一致しており、ECはこの改訂を受入れると表明している。

<技術的手段と例外の関連>

提案された指令では、例外の存在が技術的手段の侵害者を許すかどうかは曖昧である。迂回機器が市場に

出たら、それが合法に使用されるか否かはコントロール出来ないからだ。この改訂は技術的手段が例外を駆逐するものとして我々の危惧を解決するものだ。

ECは、極端なこの改訂を受け入れないと表明している。

<技術的手段の保護>

提案された指令には二つの重大な欠陥(①全ての迂回機器を違法とせず、②コピー保護でなくアクセス保護手段だけを対象とする)があったが、議会は、迂回機器と迂回部品の双方を違法とし、アクセスとコピー技術双方を保護することで、この欠陥を正した。委員会はこの改訂を受け入れると発表した。

<公衆への伝達>

議会は、音楽産業と実演家がデジタル放送やマルチチャネル、有料サービスなどの新伝達サービスに対する排他的権利の要望には応じなかった。ECと加盟国の幾つかはこれに反対である。法制委員会で我々の改定は大多数から拒絶され本会議へ再上程されなかった。

(IFPIプレス99.02.17)

MP3で音楽販売開始

オーディオ圧縮技術のMP3がオンライン・音楽産業に浸透してきています。この春、透かしの入った特別編集サイトMusicmaker.comは、MP3で2万曲、2,500アルバムの販売を開始します。このサイトに全カタログを5年間に亘って独占的にライセンスする新レーベルがあります。同社のトラックの半分はこの新レーベルから提供され、1トラック1ドルで販売されます。同社が採用した技術的手段は、コピー・プロテクションというよりは認証技術です。「我々は、技術と合法的な音源を結合させた。多くのレーベルはMP3に興味を持っているが、依然著作権問題も解決していません。我々は、短期間に楽曲数を5倍にする予定である。」また、今までの音楽商品と異なり顧客が自由に曲を選択できることについて、「デジタル技術と編集ビジネスは、共存していくだろう。例えば、クリスマス用などに個人的なCDを作ることが可能だ。」とMusicmaker.comは述べています。

同社は、CDをそのままダウンロードさせることにも積極的です。価格設定は、まだ検討中ですが、同社は低価格での顧客の要求にかなった高速、広範のダウンロード・ビジネスに意欲を見せています。

(ビルボード 99.02.27)

会議メモ(主なもの)

(2月1日～2月28日)

- 2・1 日本GD大賞審査部会
- 2・2 音楽ギフトカード委員会
- 2・3 日本GD大賞審査部会
- 2・5 洋楽企画専門部会
- 2・10 レコード制作基準倫理委員会

- 2・15 営業部会
- 2・17 業務委員会
- 著作権部会
- 調査統計部会
- 2・18 税務研修会
- 洋楽宣伝専門部会
- 2・19 カラオケ改訂商品検討会
- 2・22 貸レコード対策委員会
- 2・23 デジタル音楽情報委員会
- 需要拡大委員会
- 2・23 法制委員会
- 宣伝部会
- 2・24 情報システム部会
- 2・25 日本GD大賞幹事会・演出部会/NHK合同会議
- ビデオ部会
- 2・26 理事会



HIT CHART DATA 1999年1月度(98年12月21日～99年1月20日)

レコード正味売上げに基づく当協会オフィシャルデータ。

順位	タイトル	アーティスト	発売日	発売元
■邦楽・洋楽合同シングル BEST7				
1.	I HAVE NEVER SEEN	安室奈美恵	98.12.23	AVT
2.	ラストチャンス	サムシング・エルス	98.12.23	TO
3.	Automatic/time will tell	宇多田ヒカル	98.12.9	TO
4.	光の射す方へ	Mr. Children	99.1.13	TF
5.	朝がまた来る	DREAMS COME TRUE	99.1.20	TO
6.	ゆらめき	Dir en grey	99.1.20	EW
7.	YES	知念里奈	99.1.13	SME
■洋楽シングル BEST7				
1.	マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン～タイタニック・愛のテーマ～セリーヌ・ディオン	セリーヌ・ディオン	98.1.14	SME
2.	グッド・バイ	スパイク・ガールズ	98.12.23	TO
3.	ティアーズ・イン・ヘヴン	エリック・クラプトン	97.10.25	WJ
4.	AHHHHH!	レオン・ライ	98.12.21	SME
5.	TO LOVE YOU MORE	セリーヌ・ディオン with クライズラー&カンパニー	95.10.21	SME
6.	ラスト・クリスマス	ワム！	93.11.21	SME
7.	ユー	ジャネット・ジャクソン	98.12.23	TO
■邦楽・洋楽合同アルバム BEST7				
1.	A Song for ××	浜崎あゆみ	99.1.1	AVT
2.	People of The World	J-FRIENDS	99.1.13	SME
3.	ドミノ	山崎まさよし	98.12.23	PO
4.	The Ones	マライア・キャリー	98.11.18	SME
5.	hirose kohmi THE BEST Love Winters	広瀬香美	98.11.11	V
6.	MOMENT	SPEED	98.12.16	TF
7.	SUPER BEST FILES 1995-1998	TWO-MIX	98.12.21	K
■クラシックアルバム BEST7				
1.	ヨーヨー・マ ベスト・アルバム	ヨーヨー・マ	98.10.1	SME
2.	ヨーヨー・マ・プレイズ・ピアソラ	ヨーヨー・マ	97.10.29	SME
3.	スラヴォニック	諏訪内晶子	98.12.1	MME
4.	グラムス：交響曲全集	チャーリビダッケ～シェトウットガルト放送交響楽団	98.12.24	PO
5.	カヴァティーナ	村治佳織	98.11.21	V
6.	バーンスタイン：カディッシュ&チチェスター	佐渡裕	98.11.26	WJ
7.	ショパン／別れの曲	スタニスラフ・ブーニン	99.1.13	TO
■洋楽アルバム BEST7				
1.	The Ones	マライア・キャリー	98.11.18	SME
2.	アルマゲドン	オリジナル・サウンドトラック	98.7.1	SME
3.	ダンスマニアXI	E-ROTIC, パパヤ 他	99.1.13	TO
4.	MAX 5 Best Hits In The World '98	セリーヌ・ディオン、ローリン・ヒル 他	98.11.21	SME
5.	ミスエデュケーション	ローリン・ヒル	98.08.12	SME
6.	ザ・ベスト・オブ U2 1980-1990	U2	98.11.4	MME
7.	ミス・ア・シング	エアロスミス	98.7.29	SME

※AL：アルファミュージック/AO：アメムラ・オータウン・レコード/AR：アンティノスレコード/AVT：エイベックス/BG：ビーグラムレコード/BM：ルームスレコード/BME：バンダイ・ミュージックエンタテインメント/BMG：BMGジャパン/C：日本コロムビア/CA：カナリー企画/CR：日本クラウン/CT：カッティング・エッジ/EP：ゼティマ/EW：イーストウエスト・ジャパン/FH：ファンハウス/FL：フォーライフレコード/JE：ジャニーズ・エンタテインメント/JF：J-FRIENDS P./K：キングレコード/KT：キティエンターブレイズ/ME：メルダック/MME：マーキュリー・ミュージックエンタテインメント/PC：ポニーキャニオン/PG：ポリグラム/PI：バイオニアLDC/PO：ポリドール/PS：ポリストア/QT：バルコ/RO：ロックイットレコード/SME：ソニー・ミュージックエンタテインメント/SN：SEHNA & CO./TA：ニュートーラス/TKD：TDKコア/TE：ティチク/TF：トイズ・ファクトリー/TJC：徳間ジャパンコミュニケーションズ/TO：東芝EMI/UV：ユニバーサル ピクター/V：ピクターエンタテインメント/VAP：バップ/VF：ヴェルファーレ/WJ：ワーナーミュージック・ジャパン/XR：ゼロ・コーポレーション/ZA：ヴァインレコード

GOLD ALBUM他 認定作品 1999年1月度(98年12月21日～99年1月20日)

■アルバム(37作品)

【邦 楽】

●4ミリオン

Time to Destination／Every Little Thing／98.04.15 (AVT)

●2ミリオン

Love again／globe／98.03.31 (AVT)
Relation／globe／98.12.09 (AVT)

●トリプル・プラチナ

長い間～Kiroroの森～／Kiroro／98.10.01 (V)

●ミリオン

Orange Sunshine／JUDY AND MARY／1994.12.01 (SME)
COZY／山下達郎／98.08.26 (WJ)

MAXIMUM GROOVE／MAX／98.12.02 (AVT)

●ダブル・プラチナ

EXPRESSION／DA PUMP／98.07.23 (AVT)
THE GLORY DAY／Misia／98.11.21 (BMG)

A Song for ××／浜崎 あゆみ／99.01.01
(AVT)

People Of The World／J-FRIENDS／99.01.13 (SME)

●プラチナ

Lhasa／ラクリマ・クリスティー／98.11.25 (PO)
ドミノ／山崎まさよし／98.12.23 (PO)

●ゴールド

ゆずマン／ゆず／98.02.21 (SN)

avex 10th Anniversary Presents 十年百曲／安室奈美恵他／98.08.05 (AVT)

Buzz Songs／Dragon Ash／98.09.02 (V)
ギヤ・ブルーズ／ミッキーラ・ガム・エレファン

ト／98.11.18 (C)

The Waters／MY LITTLE LOVER／98.12.03
(TF)

シングル・コレクション／ザ・イエローモンキー／98.12.10 (C)

SUPER BEST FILES 1995-1998／TWO-MIX／98.12.21 (K)

【洋 楽】

●クワドラブル・プラチナ

ミスエデュケーション／ローリン・ヒル／98.08.12 (SME)

●ダブル・プラチナ

SPICE WORLD／スパイス・ガールズ／97.11.01 (TO)

ダンスマニア・エクストラ／ベリーニ、バス・ストップ他／98.10.07 (TO)

ザ・ベスト・オブ U2 1980-1990／U2／98.11.04 (MME)

●プラチナ

シティ・オブ・エンジェル／オリジナル・サウンドトラック／98.05.25 (WJ)

アルマゲドン／オリジナル・サウンドトラック／98.07.01 (SME)

ザ・マスタープラン／オアシス／98.10.28
(SME)

●ゴールド

アーバン・ヒムス／ザ・ヴァーヴ 601／97.10.22 (TO)

ザ・ベスト・ワム！／97.12.08 (SME)

バタフライ／スマイル dk／98.07.16 (TO)

スーパー・ユーロビート・プレゼント・頭文字 [イニシャル] D~D・セレクション～／ディヴ・ロジヤース他／98.07.29 (AVT)

ミス・ア・シング／エアロスマス／98.07.29 (SME)

メカニカル・アニマルズ／マリリン・マンソン／98.09.15 (UV)

ロングウェイ・ベイビー！！／ファットボーイ・スリム／98.10.14 (SME)

アメリカーナ／オフスプリング／98.11.18 (SME)

スピリット／ジュエル／98.11.26 (EW)

ダンスマニアXI／E-ROTIC, パパヤ他／99.01.13 (TO)

■シングル(16作品)

【邦 楽】

●クワドラブル・プラチナ

夜空ノムコウ／SMAP／98.01.14 (V)

●トリプル・プラチナ

長い間／Kiroro／98.01.21 (V)

BE WITH YOU／GLAY／98.11.25 (PO)

●ダブル・プラチナ

スタミナ／BLACK BISCUITS／97.12.03 (BMG)

Automatic/time will tell／宇多田ヒカル／98.12.09 (TO)

Happy Happy Greeting／シンデレラ・クリスマス／KinKi Kids／98.12.09 (JE)

ラストチャンス／サムシング・エルス／98.12.23 (TO)

I HAVE NEVER SEEN／安室奈美恵／98.12.23 (AVT)

●プラチナ

flower／ラルク・アン・シエル／1996.10.17 (SME)

all night long／鈴木あみ／98.11.05 (SME)

僕はここにいる／山崎まさよし／98.11.11 (PO)

光の射す方へ／Mr. Children／99.01.13 (TF)

朝がまた来る／DREAMS COME TRUE／99.01.20 (TO)

●ゴールド

港恋唄／伍代夏子／98.03.11 (SME)

浮雲／香西かおり／98.09.02 (PO)

Depend on you／浜崎あゆみ／98.12.09 (AVT)

レコード生産実績

1999年1月度(99年1月1日～99年1月31日)

数量：千枚・巻

単位

金額：百万円

表1. オーディオレコード

			1月 実 績						1999年(1月～1月) 累 計					
			数 量	構成比	前 年 同月比	金 額	構成比	前 年 同月比	数 量	構成比	前 年 同期比	金 額	構成比	前 年 同期比
C	8セント	邦	11,190	40	69	6,996	23	74	11,190	40	69	6,996	23	74
		洋	62	0	352	35	0	345	62	0	352	35	0	345
		計	11,252	40	69	7,031	23	75	11,252	40	69	7,031	23	75
D	12セント	邦	10,038	35	63	14,354	47	54	10,038	35	63	14,354	47	54
		洋	5,421	19	98	8,062	26	106	5,421	19	98	8,062	26	106
		計	15,459	55	72	22,416	73	65	15,459	55	72	22,416	73	65
合計	小計	邦	21,228	75	66	21,350	70	59	21,228	75	66	21,350	70	59
		洋	5,483	19	99	8,097	26	106	5,483	19	99	8,097	26	106
		計	26,711	94	71	29,447	96	67	26,711	94	71	29,447	96	67
アナログディスク	邦		159	1	516	157	1	461	159	1	516	157	1	461
		洋	11	0	47	13	0	41	11	0	47	13	0	41
		計	170	1	316	170	1	254	170	1	316	170	1	254
合計	邦		21,387	76	66	21,507	70	60	21,387	76	66	21,507	70	60
		洋	5,494	19	98	8,110	26	106	5,494	19	98	8,110	26	106
		計	26,881	95	71	29,617	96	68	26,881	95	71	29,617	96	68
カセットテープ	邦		1,417	5	92	1,081	4	92	1,417	5	92	1,081	4	92
		洋	9	0	188	8	0	115	9	0	188	8	0	115
		計	1,426	5	92	1,089	4	93	1,426	5	92	1,089	4	93
総合計	邦		22,804	81	68	22,588	74	61	22,804	81	68	22,588	74	61
		洋	5,503	19	98	8,119	26	106	5,503	19	98	8,119	26	106
		計	28,307	100	72	30,706	100	68	28,307	100	72	30,706	100	68

表2. ビデオレコード

			1月 実 績						1999年(1月～1月) 累 計					
			数 量	構成比	前 年 同月比	金 額	構成比	前 年 同月比	数 量	構成比	前 年 同期比	金 額	構成比	前 年 同期比
ディスク			769	34	86	1,507	22	71	769	34	86	1,507	22	71
テープ			1,513	66	94	5,226	78	83	1,513	66	94	5,226	78	83
合 計			2,281	100	91	6,733	100	80	2,281	100	91	6,733	100	80

表3. オーディオ／ビデオ合計

			1月 実 績						1999年(1月～1月) 累 計					
			数 量	構成比	前 年 同月比	金 額	構成比	前 年 同月比	数 量	構成比	前 年 同期比	金 額	構成比	前 年 同期比
オーディオ			28,307	93	72	30,706	82	68	28,307	93	72	30,706	82	68
ビ テ オ			2,281	7	91	6,733	18	80	2,281	7	91	6,733	18	80
合 計			30,588	100	73	37,439	100	70	30,588	100	73	37,439	100	70

<参考>表4. 複合型CD(CD-G、CD-I、CD-ROMなど)

			1月 実 績						1999年(1月～1月) 累 計					
			数 量	構成比	前 年 同月比	金 額	構成比	前 年 同月比	数 量	構成比	前 年 同期比	金 額	構成比	前 年 同期比
邦 盤			9,459	100	67	1,445	100	62	9,459	100	67	1,445	100	62
洋 盤			0	0	3	0	0	1	0	0	3	0	0	1
合 計			9,460	100	67	1,446	100	61	9,460	100	67	1,446	100	61

備考 1. 本年実績は、会員会社「26社」の集計である。当会員社が受託した非会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

オーディオレコード新譜数の推移

本号は、1年間に発売されるオーディオレコードの新譜数の推移を図と表により紹介します。

図 種類別オーディオレコード新譜数の推移

単位：枚(巻)

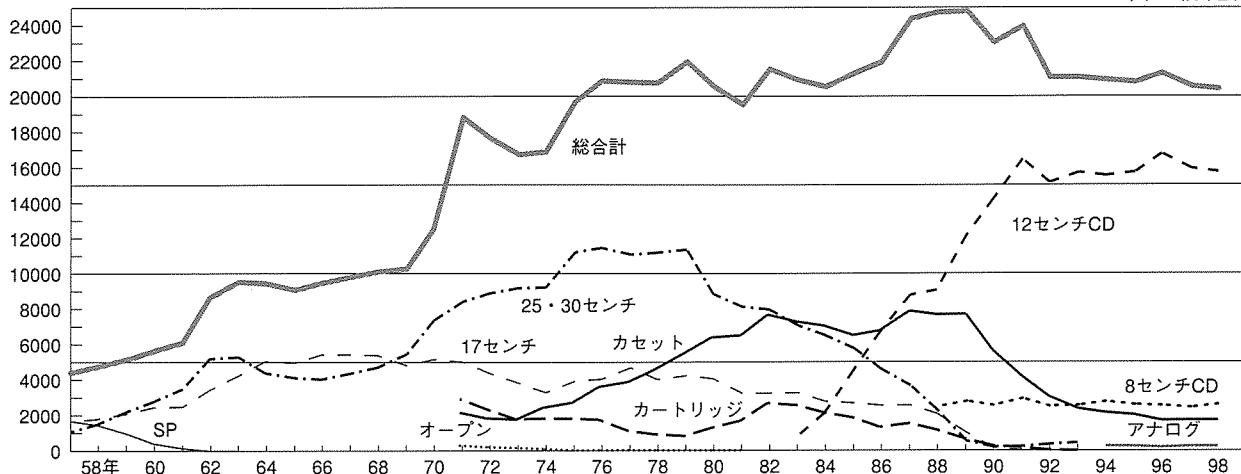
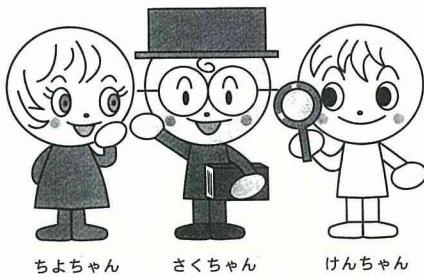
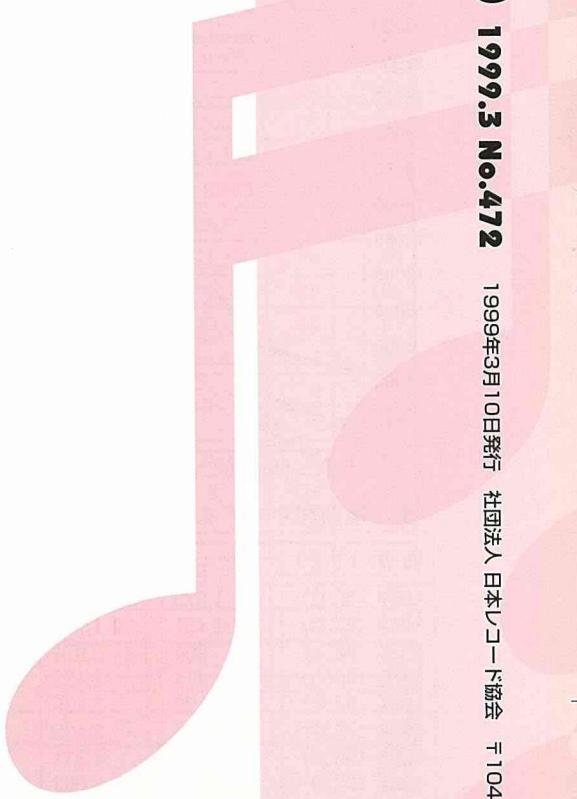


表 種類別オーディオレコード新譜数の推移

西暦(昭和)	デ イ ス ク				テ ー プ				合 計
	S P	17センチ	25・30センチ	8センチCD	12センチCD	カセット	カートリッジ	オープン・リール	
1957(昭32)	1,673	1,651	1,070						4,394
1958(昭33)	1,451	1,789	1,493						4,733
1959(昭34)	964	2,074	2,202						5,240
1960(昭35)	414	2,433	2,769						5,616
1961(昭36)	139	2,475	3,483						6,097
1962(昭37)	15	3,425	5,187						8,627
1963(昭38)	0	4,231	5,281						9,512
1964(昭39)		5,053	4,379						9,432
1965(昭40)		4,954	4,111						9,065
1966(昭41)		5,414	4,030						9,444
1967(昭42)		5,416	4,366						9,782
1968(昭43)		5,382	4,704						10,086
1969(昭44)		4,807	5,451						10,258
1970(昭45)		5,159	7,346						12,505
1971(昭46)		5,006	8,415			2,162	2,933	295	18,811
1972(昭47)		4,378	8,884			1,834	2,353	211	17,660
1973(昭48)		3,818	9,186			1,767	1,781	157	16,709
1974(昭49)		3,286	9,210			2,437	1,821	106	16,860
1975(昭50)		3,930	11,198			2,720	1,816	23	19,687
1976(昭51)		4,042	11,452			3,614	1,746	15	20,869
1977(昭52)		4,681	11,075			3,891	1,110	26	20,783
1978(昭53)		4,021	11,185			4,607	915	15	20,743
1979(昭54)		4,233	11,358			5,526	818	3	21,938
1980(昭55)		4,049	8,851			6,393	1,270	1	20,564
1981(昭56)		3,224	8,119			6,504	1,672	0	19,519
1982(昭57)		3,224	7,965			7,674	2,667		21,530
1983(昭58)		3,246	7,052			788	7,277	2,543	20,906
1984(昭59)		2,761	6,503			2,097	7,047	2,133	20,541
1985(昭60)		2,668	5,750			4,546	6,504	1,845	21,313
1986(昭61)		2,535	4,593			6,719	6,768	1,310	21,925
1987(昭62)		2,547	3,661			8,772	7,872	1,520	24,372
1988(昭63)		2,066	2,299	2,468		9,053	7,671	1,164	24,721
1989(平1)		993	528	2,780		12,155	7,691	642	24,789
1990(平2)		155	198	2,549		14,203	5,655	276	23,036
1991(平3)		0	229	2,933		16,451	4,188	160	23,961
1992(平4)		4	350	2,502		15,135	3,049	24	21,064
1993(平5)	M D	9	439	2,556		15,697	2,362	0	21,063
1994(平6)		177	258	2,761		15,527	2,142		20,930
1995(平7)		159	245	2,592		15,722	2,015		20,797
1996(平8)		117	183	2,540		16,756	1,702		21,300
1997(平9)		252	242	2,431		15,925	1,710		20,560
1998(平10)		117	244	2,605		15,732	1,712		20,410

(注) 94年から17センチと25・30センチの区分がなくなりました。



著作権法100年

copyright law centennial anniversary

RIAJ
Recording Industry Association of Japan
1999年3月号

発行人 池口 頌夫
編集人 木村 三郎
発行日 1999年3月10日
発行 社団法人 日本レコード協会
〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 日鐵木挽ビル2F
TEL.03-3541-4411 (代)
FAX.03-3541-4460 (代)
URL:<http://www.japan-music.or.jp/>